

受付番号

2023-17

許可番号

大歯医倫 第 111277 号

研究課題名

静脈内鎮静下での歯科治療時の咳嗽反射の多次元時系列データ解析を用いた因子の探索的推定

研究責任者

橋本 典也

申請者

谷口 侑里映

研究終了日

2026 年 3 月 31 日

所属

歯科理工学講座

所属

歯学研究科（歯科麻酔学専攻）

職名

主任教授

職名

大学院 1 年生

申請の概要

静脈内鎮静下での歯科治療時において患者が咳嗽反射を起こすと、歯科処置の質の低下を招くとともに、治療中断時間が長くなることにより治療の進行を妨げる。

咳嗽反射が静脈内鎮静下で歯科治療中に起こる因子を解析するために過去 3 年間のすべての静脈内鎮静下において咳嗽反射が起こった記録を対象とし患者の年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、トータル鎮静時間、処置時間、鎮静薬を投与する前のバイタルサインの測定値、咳嗽反射が起こった時のバイタルサインの測定値、処置内容、処置部位、術者の熟練度、酸素や亜酸化窒素の使用の有無（使用した場合はリットル数も記載する）使用した鎮静薬の種類および投与量をデータ化する。そして多次元時系列データ解析を用いて計算することにより咳嗽反射を起こす因子を探索的に推定することを目的とする。

本研究により咳嗽反射の因子が明らかになれば、患者には安全な歯科治療を提供し、術者には円滑な治療環境を提供することが可能になるものと期待される。